

公 表 日

平成24年 7月19日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	六角川水系流域治水対策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 村瀬 勝彦 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成24年 7月13日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	19,425,000円(税込み)
予 定 價 格	19,488,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業 務 場 所	佐賀県武雄市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成24年 7月14日
履行期間(至)	平成25年 2月28日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 六角川水系流域治水対策検討業務
2. 履行場所 佐賀県武雄市
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2丁目12番3号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(092)432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、流域の特性に合わせた総合的な流域対策の実施に向け、ため池・クリークの有効活用等についてその有効性を検討するとともに、ため池については有効活用の具体化に向けた技術検討を行う。

2) 業務の内容

1. 計画準備・・・1式
2. ため池の有効活用の検討・・・1式
3. クリークの有効活用の検討・・・1式
4. その他の流域対策の有効性検討・・・1式
5. 成果とりまとめ・・・1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に特定テーマの「六角川流域の特性に合わせた流出抑制策の実施に係る配慮事項」に対する技術提案について「着眼点、問題点、解決方法等」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）
武雄河川事務所 調査課長